

取組み概要

木のまちづくり」等の取組みを通じた 一体的な圏域としての「のしろ白神の道」の創出

のしろ白神ネットワークでは、各団体の相互交流や連携を通じて、秋田杉や地域資源を活用したものづくり、まちなか美化活動、中心市街地活性化イベントの開催などを自分たちのできることから取り組み、環境や景観に配慮した「木」のまちづくりを進めている。

本プランは、これまで実施してきた活動を基本に四季おりおりの変化を楽しみながら、色々な木との多彩なふれあい方、使い方を提案するとともに、木のまちづくり、木のある暮らしの体験などの様々な取り組みや地域にある魅力ある風景を資源として、都市との交流を進め、魅力ある一体的な圏域を形成するために、①「木のある風景“ぐるっと満喫”プロジェクト」、②「木づくり“木育”プロジェクト」、③「木のあるまちで“ふれあい”プロジェクト」、④木のあるぬくもり・香り“グッズ”開発・販売プロジェクト」、⑤「木のまち“知って”プロジェクト」の5つのプロジェクトを展開し、「のしろ白神の道」を創出するものである。



参考) <http://www.highway.or.jp/work3/h21/summary2.pdf>

制度概要

名称

「観光資源活用トータルプラン」
“来て見て良かった！また来るよ！”

助成主体

財団法人 高速道路交流推進財団
〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町3-42-3
HP <http://www.highway.or.jp/work3/index.html>

助成対象者・事業

- ・ 社団、財団、NPO法人又は地方公共団体が出資する法人など
- ・ 高速道路等の利用増につながる観光資源の広域的活用プラン

助成要件

- ・ すでに地域観光振興等に取り組むなど活動実績がある団体であること
- ・ 応募者自身が実施できるプラン及び団体であること
- ・ 受賞後3年以内にプランの実現が可能なこと

助成金額・率

最優秀賞：最高3,000万円、優秀賞：最高1,000万円

実現までの経緯

HPで情報を得て申請、1・2次審査を経て「優秀賞」に選定された。

問い合わせ先

東北地方整備局 能代河川国道事務所 調査第二課内
〒016-0121 秋田県能代市鰯淵字一本柳97-1 電話 0185-70-1194